

平成 24 年度 (2012 年度)
第 4 期 事業報告

公益財団法人 HIOKI 奨学・緑化基金

第4期 事業報告

平成24年（2012年）4月1日から
平成25年（2013年）3月31日まで

※以下、文章内においては西暦表記といたします。

概 況

当財団の2012年度事業は、関係各位の適切なお指導とご協力のもと円滑に遂行し、無事終了することができました。

本事業報告においては、2012年4月1日から2013年3月31日までの第4期事業を報告いたします。

奨学金事業においては、2012年5月に2012年度奨学生15名を決定し、2009年度・2010年度・2011年度奨学生とあわせ、59名の理工系大学生への奨学金給付による修学支援を行いました。

また、2012年度の奨学生募集に際しては、2013年3月31日の締め切りまでに23名の応募を受け付けました。

さらに、2009年度奨学生（2013年3月卒業：奨学金給付第4期生）の大学卒業にあたり、進路アンケートを実施いたしました。

植樹事業においては、小学校2校、中学校1校、公共施設1施設への苗木の寄贈及び植樹活動を実施いたしました。

また、2013年度植樹希望施設及び苗木寄贈先の募集を行い、2013年2月末日までに1施設から苗木寄贈及び植樹希望の申し込みを受け、施設担当者との打合せを行いました。

本事業年度も事業計画どおりすすめることができましたが、これにとどまることなく、今後は、より充実した内容の事業が実施できるよう体制を整えてまいります。

また、財団の効率的運営に努め、より公益に貢献できるよう積極的に事業をすすめてまいります。

1. 事業活動

-1. 奨学金給付事業<公益目的事業1>

(1) 奨学生の採用

2012年度奨学生については、11高校から29名の応募があり、第一次選考（4月13日）、第二次選考（5月6日）を実施しました。選考の結果、15名を2012年度奨学生として採用いたしました。

(2) 奨学金の給付

2009年度奨学生14名、2010年度奨学生15名、2011年度奨学生15名、2012年度奨学生15名（計59名）に対し、奨学金給付による修学支援を行いました。

奨学生からは、5月、10月に成績証明書等の提出を受け、奨学金受給資格があることを石田業務執行理事、事務局で確認しております。

奨学生59名※に対する奨学金給付は5月（2012年4月～9月分）と11月（2012年10月～2013年3月分）の2回実施しました。

※奨学生59名のうち、2010年度奨学生1名については、単位不足のため留年決定のため11月給付の奨学金給付を休止しております。

(3) 2013年度奨学生募集

2013年12月に東北信地域48高校に2013年度奨学生募集案内を送付し、2013年3月31日の締め切りまでに9高校から23名の応募がありました。

(4) 2009年度奨学生（2013年3月卒業生）のアンケート

2009年度奨学生へ卒業後の進路についてアンケートを行いました。卒業後の進路は下表のとおりです。

【奨学生大学卒業後進路】

	就職		進学等		奨学生数
	県内	県外	大学院	その他	
2006年度奨学生	3名	2名	4名	—	9名
2007年度奨学生	—	2名	11名	—	13名
2008年度奨学生	1名	3名	9名	1名	14名
2009年度奨学生	—	2名	12名	—	14名

2009 年度奨学生への進路アンケートより（一部抜粋・原文のまま）

【大学生活を振り返って】

4年間の春までは、テニスサークルに打ち込み、もちろん学業にも意欲的に取り組んで、まさしく文武両道な学生生活を送ることができました。ここでは、文系理系や学年の垣根を超えた様々な友人に出会うことができ、人間としても深みを得ることができたように思います。4年次から配属された研究室では、これまでの学業、勉強とは異なる「研究」に精を出し、その楽しさを知りました。卒業論文は賞こそは得ませんでしたが、高い評価を受け、今年の夏に国際学会で発表する予定です。進学先の大学院は技術経営ということで、直接ものづくりをする専攻ではありませんが、必要な技術を社会に送り出していくための戦略を考える専攻で、間接的にもものづくりに携わっていきます。物事の見方が変わるような様々な経験ができ、充実した4年間でした。

この4年間は、学業に打ち込んだ4年間でした。最高の、与えられた環境の中で、可能な限り多くのものを吸収しようと日々勉強に打ち込みました。自分の夢であった分野での勉強は、とても難しく大変なこともありましたが、他のことに気をとられることなく勉強に打ち込むことができ、最高の4年間でした。

大学では様々な貴重な体験をさせていただきました。サークルの副幹事長として、全体をまとめ、新入生の面倒をみたり、実験のレポートを多忙な中仕上げ、勉強も手を抜かず、全力で取り組みました。広い視野で活動できたことが一番よかったと感じています。奨学金では大変お世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。御社の社会貢献への姿勢は刺激を受けており、将来、今研究している分野（環境エネルギー、太陽電池）に携わり、何かしらの形で貢献できたらと考えています。4年間本当にありがとうございました。

大学では、1、2年次の教養の授業を通じて幅広い知識を学んだり、工学部の授業や研究室生活を通して、専門的な知識を学んだりと多角的に様々なことを学びました。また、サークルやNPO活動、アルバイトや東日本大震災などもあり、今までになかった多くの価値観を学び、体験することができた貴重な4年間でした。

この4年間では、勉強のほかにもサークルやボランティア活動、旅行そして研究生生活など様々な体験をすることができました。この間に会った皆は面白く、尊敬できる人が多く、自分自身を省みて成長することができました。このような機会を援助していただいた貴財団には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

-2. 植樹緑化事業 < 公益目的事業 2 >

(1) 2012 年度植樹施設

下表 4 施設へ苗木の寄贈及び植樹を実施いたしました。

【2012 年度植樹施設及び苗木寄贈明細】

実施施設	千曲市 更埴西中学校	長野市 奥裾花自然園	駒ヶ根市 赤穂東小学校	坂城町 南条小学校	備考
実施月日	5月30日(水) 14:00～18:00	6月3日(日) 9:00～12:00	6月15日(金) 9:00～16:00	6月16日(土) 8:30～11:30	
面積	285㎡	200㎡	217㎡	124㎡	826㎡
植樹本数 樹種	1,599本 43種	1,000本 12種	1,119本 30種	648本 17種類	4,366本
参加人数	生徒・教員 30名 HIOKI 31名 (61名)	一般約 140名 HIOKI 7名 (147名)	児童・保護者 540名 HIOKI 6名 (546名)	児童・教員保護 者 約 120名 HIOKI 32名 (152名)	計 906名
苗木費用 (円)	1,009,365円	521,850円	889,230円	463,025円	2,883,470円

※苗木以外の植樹費用(雑費)は93,397円となります。



▲ 5月30日更埴西中学校への植樹



▲ 6月15日 赤穂東小学校への植樹

(2) 2013 年度植樹施設及び苗木寄贈先の募集

2012 年 12 月に長野県内市町村の市長村長あてに募集案内を送付し、2013 年度植樹施設及び苗木寄贈先の募集を行いました。2013 年 2 月末日（締切り）までに 1 施設からお申込をいただきました。お申込先担当者との詳細打ち合わせのうえ、植樹の準備をしてまいります。

【2013 年度植樹申込施設】

申込施設	佐久市 切原小学校
実施希望 月 日	6 月 21 日
面 積	約 300㎡
本 数	1,500 本
参加人数	児童 約 110 名
費 用 (予定)	1,000,000 円
備 考	・ 学校環境の整備 (学校裏山：学習や遊び場としての環境を整える) ・ 児童が植樹に係わることで環境に関心を持つ ・ 木を育てる喜び

※ 2013 年度植樹事業費予算 5,200,000 円

2. 決算報告

2012 年度決算報告として、第 4 期（2012 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日まで）財務諸表及び附属明細書並びに財産目録を掲載いたしました。

《附属明細書》

2012 年度（平成 24 年度）第 4 期 事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。

2013 年（平成 25 年）5 月
公益財団法人 HIOKI 奨学・緑化基金

財務諸表及び附属明細書並びに財産目録

第4期

2012年4月1日から2013年3月31日まで
(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

公益財団法人 HIOKI奨学・緑化基金

貸借対照表

2013(平成25)年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,066,872	9,017,562	△ 1,950,690
流動資産合計	7,066,872	9,017,562	△ 1,950,690
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
固定資産合計	30,000,000	30,000,000	0
資産合計	37,066,872	39,017,562	△ 1,950,690
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	71,000	△ 71,000
預り金	20,500	20,500	0
流動負債合計	20,500	91,500	△ 71,000
負債合計	20,500	91,500	△ 71,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	7,046,372	8,926,062	△ 1,879,690
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	37,046,372	38,926,062	△ 1,879,690
負債及び正味財産合計	37,066,872	39,017,562	△ 1,950,690

正味財産増減計算書

2012(平成24)年4月1日から2013(平成25)年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度 (2012年4月1日から 2013年3月31日まで)	前年度 (2011年4月1日から 2012年3月31日まで)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	9,024	18,000	△ 8,976
基本財産受取利息	9,024	18,000	△ 8,976
② 受取寄付金	31,997,000	31,371,000	626,000
受取寄付金	31,997,000	31,371,000	626,000
③ 雑収益	74,060	3,548	70,512
受取利息	3,060	3,548	△ 488
雑収益	71,000	0	71,000
経常収益計	32,080,084	31,392,548	687,536
(2) 経常費用			
① 事業費	33,102,892	31,760,449	1,342,443
ア. 奨学金事業費	29,646,025	29,397,570	248,455
奨学金	28,080,000	27,840,000	240,000
雑費	126,025	117,570	8,455
役員報酬	1,440,000	1,440,000	0
イ. 植樹事業費	3,456,867	2,362,879	1,093,988
植樹費	2,883,470	1,856,400	1,027,070
雑費	93,397	26,479	66,918
役員報酬	480,000	480,000	0
② 管理費	856,882	734,252	122,630
役員報酬	480,000	480,000	0
旅費交通費	264,520	185,284	79,236
通信運搬費	64,150	50,300	13,850
雑費	48,212	18,668	29,544
経常費用計	33,959,774	32,494,701	1,465,073
当期経常増減額	△ 1,879,690	△ 1,102,153	△ 777,537
2. 経常外増減の部			
当期一般正味財産増減額	△ 1,879,690	△ 1,102,153	△ 777,537
一般正味財産期首残高	8,926,062	10,028,215	△ 1,102,153
一般正味財産期末残高	7,046,372	8,926,062	△ 1,879,690
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	37,046,372	38,926,062	△ 1,879,690

正味財産増減計算書内訳表
2012(平成24)年4月1日から2013(平成25)年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	奨学金事業	植樹事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	-	-	9,024	9,024	-	-	9,024
基本財産受取利息			9,024	9,024			9,024
② 受取寄付金	-	-	31,780,530	31,780,530	216,470	-	31,997,000
受取寄付金			31,780,530	31,780,530	216,470		31,997,000
③ 雑収益	-	-	74,060	74,060	-	-	74,060
受取利息			3,060	3,060			3,060
雑収益			71,000	71,000			71,000
経常収益計	0	0	31,863,614	31,863,614	216,470	-	32,080,084
(2) 経常費用							
① 事業費	29,646,025	3,456,867	0	33,102,892	-	-	33,102,892
ア. 奨学金事業費	29,646,025			29,646,025			29,646,025
奨学金	28,080,000			28,080,000			28,080,000
雑費	126,025			126,025			126,025
役員報酬	1,440,000			1,440,000			1,440,000
イ. 植樹事業費		3,456,867		3,456,867			3,456,867
植樹費		2,883,470		2,883,470			2,883,470
雑費		93,397		93,397			93,397
役員報酬		480,000		480,000			480,000
② 管理費	-	-	-	-	856,882	-	856,882
役員報酬					480,000		480,000
旅費交通費					264,520		264,520
通信運搬費					64,150		64,150
雑費					48,212		48,212
経常費用計	29,646,025	3,456,867	0	33,102,892	856,882	0	33,959,774
当期経常増減額	△ 29,646,025	△ 3,456,867	31,863,614	△ 1,239,278	△ 640,412	0	△ 1,879,690
2. 経常外増減の部							
当期一般正味財産増減額	△ 29,646,025	△ 3,456,867	31,863,614	△ 1,239,278	△ 640,412	-	△ 1,879,690
一般正味財産期首残高	0	0	8,285,650	8,285,650	640,412	-	8,926,062
一般正味財産期末残高	0	0	7,046,372	7,046,372	0	0	7,046,372
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	30,000,000	30,000,000	-	-	30,000,000
指定正味財産期末残高	-	-	30,000,000	30,000,000	0	0	30,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	37,046,372	37,046,372	0	0	37,046,372

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1)「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	30,000,000	-	-	30,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	-	-
合 計	30,000,000	(30,000,000)	-	-

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	—	—	30,000,000
	基本財産計	30,000,000	—	—	30,000,000
特定資産	特定資産計	—	—	—	—

財 産 目 録

2013(平成25)年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 普通預金	運転資金として	267,466
	貯金	八十二銀行 上田支店	運転資金として	6,331,243
		郵便貯金 川辺郵便局	運転資金として	468,163
流動資産合計				7,066,872
(固定資産) 基本財産	定期預金	八十二銀行 上田支店	公益目的保有財産であり、運用益を 奨学金事業及び植樹事業の財源とし て使用している。	30,000,000
固定資産合計				30,000,000
資産合計				37,066,872
(流動負債)	預り金	源泉所得税	3月分給与に関する所得税	20,500
流動負債合計				20,500
負債合計				20,500
正味財産				37,046,372